

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会については3月31日
そのほか必要があるときには、あらかじめ公告をする一定の日

配当受領株主確定日 3月31日
中間配当の支払を行うときは9月30日

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・配当金計算書について
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

weds CO.,LTD.

株式会社ウェッズ

〒143-0016
東京都大田区大森北1-6-8
TEL 03-5753-8201

URL <https://www.weds.co.jp>



56th

第56期 報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

weds
株式会社ウェッズ



証券コードNo.7551

●トップメッセージ

経営理念

「ウェッズの永遠のテーマ、それはCHALLENGEです。私達は人と車の未来に向けて、常に新しく価値ある商品を創造し社会に貢献します。」

経営指針

「私達は、お客様最優先の営業方針と会社・株主・社員三位一体の取り組みにより、会社の繁栄と安定を追求して、株主利益の向上と社員のライフプラン充実に努めます。」



株主の皆様へ

平素は当社の事業運営に格別のご支援・ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて第56期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により期初より急激に悪化しましたが、緊急事態宣言解除後の第2、第3四半期連結会計期間はGDP成長率がプラスに転じ、回復の兆しも見られました。しかし感染者数が再び増加する中、第4四半期連結会計期間では1月に2度目の緊急事態宣言が首都圏等で発令されるなど、経済の回復が足踏みする状況となりました。このような環境のなか、当連結会計年度の売上高は、特に自動車関連卸売事業の第3、第4四半期連結会計期間の販売が主力のアルミホイール等で増加したことで第2四半期連結累計期間までの減少を挽回したことにより30,867百万円（前期比2.5%増）と増収になりました。また、営業利益は1,549百万円（前期比18.2%増）、経常利益は1,603百万円（前期比13.1%増）、親会社株主に帰属する当期

純利益は1,000百万円（前期比18.7%増）と、それぞれ増益になりました。

株主の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長 稲妻 範彦

当連結会計年度の事業別業績

●自動車関連卸売事業

自動車関連卸売事業の売上高は、22,723百万円となり前期比830百万円（3.8%）の増収となりました。これは主に中級アルミホイールや自動車用品等の売上が増加したことによります。セグメント利益は1,231百万円となり前期比336百万円（37.6%）の増益となりました。

●物流事業

物流事業の売上高は、第3、第4四半期連結会計期間において取引先の需要回復などにより増加しましたが、第2四半期連結累計期間までの減少を補うことができず6,030百万円となり前期比168百万円（△2.7%）の減収となりました。セグメント利益は労務費、経費等低減しましたが、198百万円となり前期比120百万円（△37.7%）の減益となりました。

●自動車関連小売事業

自動車関連小売事業の売上高は、自動車用品等の通販による販売が好調で2,198百万円となり前期比262百万円（13.6%）の増収となりました。一方で、セグメント利益は店舗での販売減少、また6月にバーデン安城店をジェームス安城店へリニューアルするための改

装費用が発生したことなどにより29百万円となり前期比5百万円（△16.6%）の減益となりました。

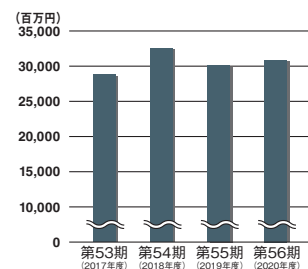
●福祉事業

福祉事業の売上高は、ヘルパーやデイサービス収入の増加により427百万円となり前期比24百万円（6.1%）の増収となりました。セグメント利益は、増収に加えて修繕費の減少により40百万円となり前期比46百万円の改善となりました。

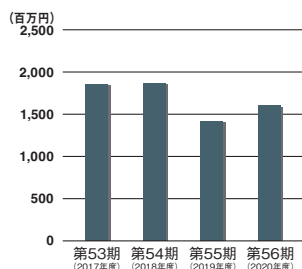
●その他事業

携帯電話代理店事業の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う営業活動への影響等で1,003百万円となり前期比130百万円（△11.5%）の減収、賃貸事業の売上高は、80百万円となり前期比6百万円（△6.9%）の減収となり、合わせて1,084百万円と前期比136百万円（△11.2%）の減収となりました。セグメント利益は、携帯代理店事業においては6百万円の損失となり前期比21百万円の悪化となりました。また、賃貸事業は55百万円の利益で前期比3百万円（6.0%）の増益となり、合わせて49百万円と前期比18百万円（△27.4%）の減益となりました。

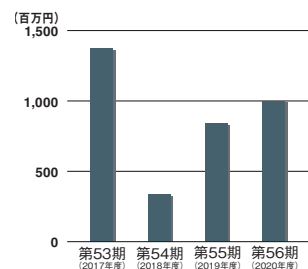
売上高



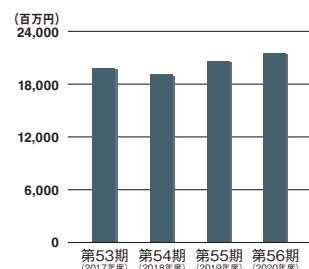
経常利益



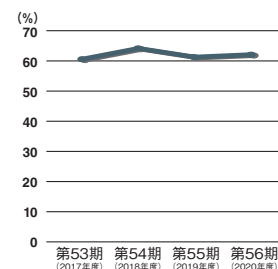
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産



自己資本比率



事業別売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

売上高	当 期	自動車関連卸売	物流	自動車関連小売	福祉	その他	消去	計
		前 期	22,723	6,030	2,198	427	1,084	△ 1,597
セグメント利益	当 期	1,231	198	29	40	49	△ 0	1,549
	前 期	895	319	35	△ 6	68	△ 0	1,311



連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当期	前期
(資産の部)		
流動資産	12,464	12,799
現金及び預金	5,050	4,901
受取手形及び売掛金	3,684	3,222
たな卸資産	2,800	3,731
その他	929	944
貸倒引当金	△0	△0
固定資産	9,071	7,873
有形固定資産	7,376	6,166
建物及び構築物	3,679	1,813
土地	3,357	3,336
その他	339	303
建設仮勘定	—	712
無形固定資産	164	202
投資その他の資産	1,531	1,504
投資有価証券	443	311
繰延税金資産	360	504
その他	732	694
貸倒引当金	△5	△7
資産合計	21,535	20,673

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

科目	当期	前期
(負債の部)		
流動負債	4,193	3,914
支払手形及び買掛金	2,464	2,151
短期借入金	266	276
未払法人税等	384	375
賞与引当金	201	217
役員賞与引当金	59	50
その他	817	843
固定負債	2,674	2,840
長期借入金	1,722	1,855
繰延税金負債	7	12
退職給付に係る負債	212	196
役員退職慰労引当金	116	155
資産除去債務	198	196
その他	417	423
負債合計	6,867	6,755
(純資産の部)		
株主資本	12,894	12,294
資本金	852	852
資本剰余金	845	845
利益剰余金	11,243	10,643
自己株式	△47	△47
その他の包括利益累計額	485	371
その他有価証券評価差額金	171	81
繰延ヘッジ損益	286	263
為替換算調整勘定	27	26
非支配株主持分	1,287	1,252
純資産合計	14,668	13,917
負債・純資産合計	21,535	20,673

連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	当期	前期
売上高	30,867	30,108
売上原価	24,525	24,003
売上総利益	6,341	6,104
販売費及び一般管理費	4,792	4,793
営業利益	1,549	1,311
営業外収益	88	114
営業外費用	34	8
経常利益	1,603	1,417
特別利益	—	32
税金等調整前当期純利益	1,603	1,450
法人税、住民税及び事業税	452	564
法人税等調整額	88	△72
当期純利益	1,062	958
非支配株主に帰属する当期純利益	61	115
親会社株主に帰属する当期純利益	1,000	843

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (単位：百万円)

当連結会計年度

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首 残高	852	845	10,643	△47	12,294	81	263	26	371	1,252	13,917
当期変動額											
剰余金の配当			△400		△400						△400
親会社株主に帰属する当期純利益			1,000		1,000						1,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						89	23	1	114	35	150
当期変動額合計	—	—	599	—	599	89	23	1	114	35	750
当期末 残高	852	845	11,243	△47	12,894	171	286	27	485	1,287	14,668

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。



■ (株)ロジックス 新倉庫を稼働

物流事業を営む当社グループの(株)ロジックスは、愛知県豊田市において、新倉庫を昨年末に稼働しました。

これにより豊田地区における物流の集約拠点として周辺地域に複数分散していた業務を一元化し、スペース・人員の効率化を図ることで新規顧客の開拓を強化していきます。

【倉庫名：豊田南物流センター】

〒473-0934 愛知県豊田市前林町東池20-1
敷地面積：23,012平方メートル (6,973坪)
倉庫面積：17,586平方メートル (5,330坪)



■ 『wedsホイールレンタルサービス』の開始

昨今、自動車用品販売店（量販店・専門店等）は展示品スペースの縮小、在庫数の削減等の影響からユーザーが、当社オリジナルアルミホイールの実物を見る機会が減少しております。

「ホイールの実物を見たい」「実物を確認できる店舗を知りたい」というユーザーからのご要望にお応えする形で『wedsホイールレンタルサービス』を2021年4月より開始しました。

サービスの概要は、ホイール購入を検討しているユーザーに全国の販売店網を通じて当社オリジナルアルミホイールを最長10日間無料でレンタルするという業界初のサービスとなります。

ウェッズは今後も独自の価値創造にこだわり、新たな販売促進に繋がる活動として事業のさらなる拡大に取り組んでまいります。



会社概要

商号 株式会社ウェッズ
WEDS CO.,LTD.
本社 東京都大田区大森北1-6-8
設立 1965年10月12日
資本金 8億5,275万円
従業員数 141名
業務内容 自動車用アルミホイール・スチール
ホイールを中心とした自動車部品・
用品の企画開発・販売

役員 (2021年6月24日総会後新役員)

取締役社長 (代表取締役) 稲妻 範彦
専務取締役 石田 純一
専務取締役 中尾 宏平
常務取締役 川端 久人
取締役 牛尾 理
取締役 今町 方規
常勤監査役 谷田部 雄太
監査役 平松 幹人
監査役 朝原 満博

※取締役牛尾理氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
※監査役平松幹人氏及び朝原満博氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式情報

■ 発行可能株式総数 ……53,340,000株
■ 発行済株式の総数 ……16,118,166株
■ 単元株式数 ……100株
■ 株主数 ……4,873名
■ 大株主

株主名

	持株数(株)	持株比率(%)
中央精機株式会社	6,167,600	38.46
碧海信用金庫	520,000	3.24
石原勝成	480,000	2.99
株式会社三菱UFJ銀行	355,200	2.21
株式会社三井住友銀行	291,200	1.82
六和機械股份有限公司	256,000	1.60
伊澤秀	145,200	0.91
平倉昭雄	126,500	0.79
三井住友信託銀行株式会社	120,000	0.75
加藤博久	100,000	0.62
民享工業股份有限公司	100,000	0.62

■ 株価推移

